



#### 熊野川 護岸工事

神通川水系熊野川の弱小堤対策事業として堤防等の整備が進められています。  
富山市八日町地先において、完成した護岸根固工事です。延長100Mを練り石張り護岸と十字平型ブロック（アクモン：3t・4t）根固です。  
熊野川の沿川地域は、近年、宅地化が進んでおり、弱小堤区間の解消を図るため、25年度の事業の完成をめざし鋭意実施されています。

#### 視点

- 1 地域に根ざしてこそその建設産業  
■株廣瀬組 代表取締役社長 廣瀬 俊三



施設外観 ▶ P. 5

#### トピックス

- 3 情報化施工推進戦略について  
～「使う」から「活かす」へ、新たな建設生産の段階へ挑む～  
■北陸地方整備局 企画部 施工企画課



スリップフォーム工法実施状況 ▶ P. 7

#### 地域の動き

- 5 こども創造センター建設事業  
■新潟市 建築部 公共建築第1課

#### 技術レポート

- 7 女神山トンネル工事  
早期開通に向けた取り組みと開通記念イベント  
■新潟県 佐渡地域振興局 地域整備部
- 9 金沢港御供田国際コンテナターミナル整備事業  
コンテナ物流の効率化（トランスファークレーンの導入）  
■石川県土木部港湾課
- 11 舗装の高機能化・構造機能強化のための、新材料・新工法の試験施工の紹介  
■中日本高速道路株 金沢支社
- 13 地中障害物を機内から撤去して再掘進できる推進工法  
■大豊建設株



金沢港  
平成25年1月に入港したトランスファークレーン ▶ P. 9



切羽掘進装置引き抜き完了 ▶ P.13

#### シリーズ 現場技術者の「知得」

- 17 北陸ブロック発注者協議会の活動について  
■北陸地方整備局 企画部 技術管理課



北陸ブロック発注者協議会(平成25年度)の開催状況 ▶ P.17

#### 職場紹介

- 19 新分野進出～地域ブランドの創造へ  
荒廃竹林整備を通して竹資源の有効活用を  
■野沢工業株
- 21 より良い品質は人づくりから  
■大三建設株



荒廃竹林の整備状況 ▶ P.19

#### 新技術情報

- 23 「Made in 新潟 新技術普及・活用制度」  
■平成24年度 登録技術
- ・エネルギー緩衝リング付落石防護フェンス  
【登録番号：24D1001】 日本サミコン株
  - ・ハイパワーアースフェンス工法（HEF工法）  
【登録番号：24D1007】 和光物産株



エネルギー緩衝リング付落石防護フェンス ▶ P.23



ハイパワーアースフェンス工法(HEF工法) ▶ P.23

「北陸の建設技術」への意見、ご感想がありましたらお聞かせください。  
E-mail:hokugi@hrr.mlit.go.jp